

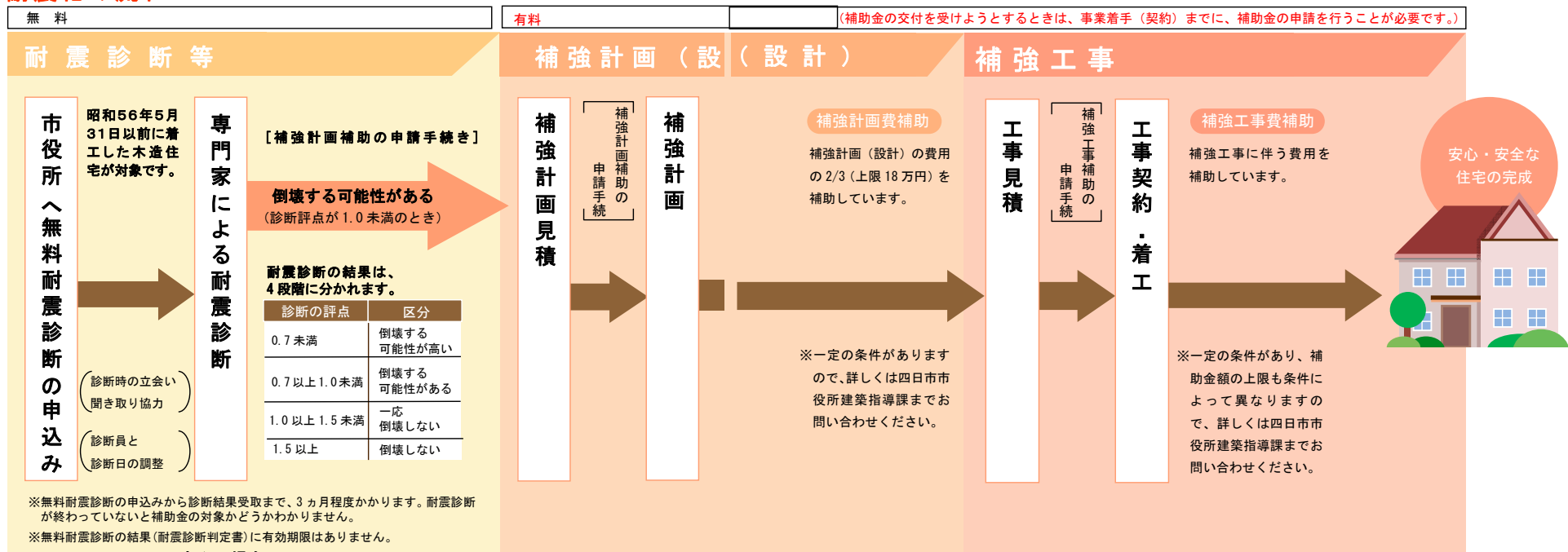
# あなたの住宅は安全ですか？ 昭和56年5月以前建築の木造住宅 の耐震化を進めましょう

現在、東海・東南海地震はいつ来てもおかしくないといわれており、昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅は『倒壊する可能性が高い』と診断されることが非常に多いことがわかっています。

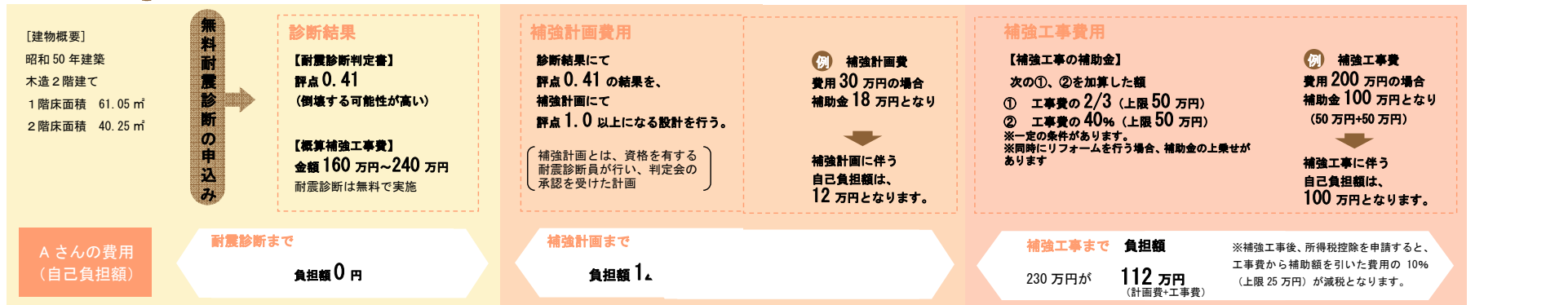
子供や孫があなたの家に遊びに来た時に地震が起こるかもしれません。

住宅を補強することは、あなただけでなく、家族・友人・財産、そして地域の安全にもつながります。まずは住宅の耐震診断を行い、大地震に備えるために木造住宅の耐震補強を考えてみましょう！

## 耐震化の流れ



【モデルケース】例 Aさんの場合 (各補助について、建築補助の場合基準を満たす場合補助が受けられる補助額は現在2年となっております。)



※補強工事の他に、除却工事(解体)に伴う費用の補助金もあります。詳しくは四日市市役所建築指導課までお問い合わせください。なお、除却工事を行った場合、土地の固定資産税が上がる場合があります。